

# 骨髓像計数装置

分類項目の多い骨髓像分類も白血球分類なみの操作で分類できます。使いやすさと機能性を追求したセパレートタイプの分類計数器です。

KA018

骨髓像分類計数装置 F510型



## 見やすい8インチLCD液晶画面を採用

表示画面には、LCD (96×76mm) を採用、1ブロック12項目のカウント数と%及びトータル・検体NOを表示し(計数表示は3ブロックに分割され、任意に選択が可能)、さらに画面に表示されていない項目をカウントした場合は、画面最下部にその都度表示されますので確認が容易です。

## コンパクトなセパレートタイプ

表示画面本体とキーボードが別れていますので、スペースにとらわれず本体とキーボードの位置を自由に変えることができ、操作性にも優れた分類計数器です。

## 豊富な機能を装備

SELECTメニューで画面の選択により、記憶データ(最大20検体)の印字、コメントの追加入力・印字、さらにカウント終了時のオートプリント・データ外部出力・転送速度の設定など豊富な機能選択をLCD画面の表示を見ながら簡単に操作することができます。

## ブロック分割された使いやすいキーレイアウト

キーの配列は4ブロック(各12キー)に配置され、優れた操作性を発揮します。さらにキースイッチは、指先に優しく長時間の使用にも疲れの少ない局面トップカバー方式を採用しています。

## 記憶データ(STORED DATA)

記憶されている検体データの印字及び再カウント・消却に使用します。

## 骨髓像/白血球像の切り替え(MYELO<->WBC)

分類項目を骨髓像または白血球像専用器としての選択が可能です。

### 基本プリント例

#### 骨髓像分類

```

**** MYELOGRAM ****
NAME
AGE (M-F)
DATE 91/ 3/29 10:55
NO. 0001

ERYTHROID
M-BAS 7 1.4%
M-POLY 21 4.2%
M-ORTH 8 1.6%
N-BAS 4 0.8%
N-POLY 73 14.6%
N-ORTH 20 4.0%
PRO-E 2 0.4%
MIT-E 1 0.2%
OTH-E 3 0.6%
*** E SUB ***
139 27.8%

MYELOID
MBL 3 0.6%
N-PRO 10 2.0%
N-MYE 81 16.2%
N-MET 57 11.4%
N-STA 96 19.2%
N-SEG 74 14.8%
E-MYE 6 1.2%
E-MET 5 1.0%
E-STA 9 1.8%
E-SEG 3 0.6%
BAS-1 1 0.2%
BAS-2 0 0.0%
*** M SUB ***
345 69.0%

MON 1 0.2%
LYM 4 0.8%
AT-LYM 1 0.2%
RET 4 0.8%
PLA 1 0.2%
MACRO 1 0.2%
MEG 3 0.6%
OTH-1 1 0.2%
OTH-2 0 0.0%
*** TOTAL ***
500

*** M/E ***
ANISO +
POLY ++
POIK -
OTH-3 1
ELSE 0
COMMENT IMPRESSION
    
```

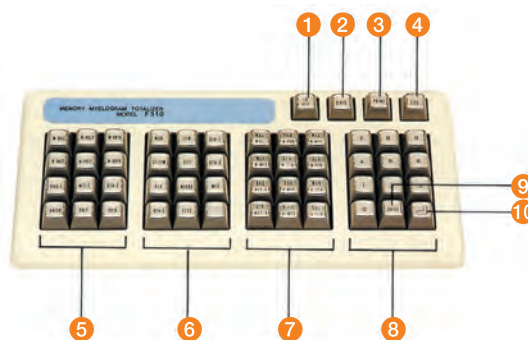
#### 白血球分類

```

**** HEYOGRAM ****
NAME
AGE (M-F)
DATE 91/ 3/29 15:34
NO. 0001

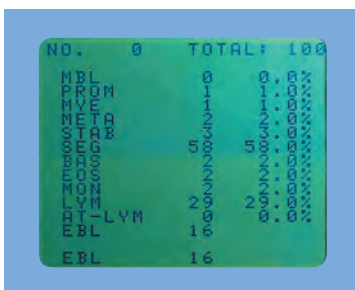
MBL 0 0.0%
PROM 1 1.0%
MYE 1 1.0%
META 2 2.0%
STAR 3 3.0%
SEG 58 58.0%
BAS 2 2.0%
EOS 2 2.0%
MON 29 29.0%
LYM 0 0.0%
AT-LYM 16
EBL 16
*** TOTAL ***
100
COMMENT IMPRESSION
    
```

### キーボード



- ① ID SETキー：検体番号をセットするためのキーです
- ② DIRECキー：あるまとまった数値の加算・減算を行うためのキーです
- ③ PRINTキー：分類データの印字及び外部出力するためのキーです
- ④ ESCキー：セレクトメニューの実行及び中断などに使用するキーです
- ⑤ 項目キー-1：おもに赤血球系のキーブロックです
- ⑥ 項目キー-2：おもに白血球系のキーブロックです
- ⑦ 項目キー-3：おもに骨髓球系・白血球像のキーブロックです
- ⑧ テンキー：数値の入力及び項目画面切り替えを行うキーです
- ⑨ SHIFTキー：おもにカウント時の訂正減算に使用します
- ⑩ ⏏ キー：入力確定及び各種設定の決定・実行します

### 測定データディスプレイ



コードNo.	KA018
分類項目	骨髓層分類：基本35項目(最大36項目) 赤芽球系9項目 白血球系21項目 その他5項目 白血球分類：12項目 オプション：標準以外の項目設定は36項目の範囲で組み合わせ
プリンタ	サーマルラインドット方式
記録紙	白ロール紙 外径48mm 幅58mm 長さ25m
電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	20VA
寸法・重量	本体：W240×D245×H160mm 4.5kg キーボード：W300×D138×H25mm 1.0kg
価格	650,000

# 白血球像分類計数器

薄型コンパクトサイズで機能・操作性に優れた、プリンタ内蔵の分類計数器

KA004

白血球像分類計数器 F410N型



## 基本プリント例

```

*** HEMOGRAM ***
NAME
AGE      (M.F)
DATE     91.04.10
SER.NO   0001

*TOTAL   100
MBL      0    0.0%
PROM     1    1.0%
MYE      1    1.0%
META     2    2.0%
STAB     3    3.0%
SEG      58   58.0%
LYMPH    29   29.0%
MONO     2    2.0%
EOSINO   2    2.0%
BASO     2    2.0%
ATY-LY   0    0.0%
EBL      ( 16)

*IMPRESSION
    
```

- 項目変更及びプリンタの打ち出し順は、必要な検査項目に合わせてキー操作により自由に変更することができますので、広範囲な研究・検査にご使用頂けます。

### 【登録されている項目】

MBL・PROM・MYE・EBL・META・STAB・SEG・LYMPH・ATY-LY・BASO・EOSINO・MONO・A-LY・ANI・ANISO-BA・BAS・ELS・EO・EOS・LY・LYM・MET・MO・MON・OTH・OTH-1・OTH-2・OTH-3・OTH-4・OTHER・OTHER-1・OTHER-2・OTHER-3・OTHER-4・PLA・PLASMA・POI・POIK・POL・POLY・PRO・SEG-2・SEG-3・SEG-4・SEG-5・ST・STA・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12

総合計に入らないキー(EBL)の設定及び位置の変更も簡単に行うことができます。

- 総合計は100以外に10～9990の間で設定でき、カウントが設定値に達した場合には電子音で知らせると共に、自動的にプリントアウトを行うこともできます。
- LCDを採用しており各項目3桁表示で、%もワンタッチ操作で切り替え表示し、確認を行うことができます。
- 手動・自動プリントアウトと共に外部出力(RS232C)機能も内蔵されています。

コードNo.	KA004
分類項目	12項目(各項目キーの変更・プリンタ打ち出し順は可変) 登録項目 48項目+(数字12)
プリンタ	サーマルラインドット方式
記録紙	白ロール紙 外径48mm 幅58mm 長さ25m
電源電圧	(ACアダプター)AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	16VA
寸法・重量	W120×D230×H50mm 0.5kg
価格	150,000